

各府省等における博士号取得者の活用 に関する検討に向けた調査結果概要 (令和4年度実施)

内閣官房 内閣人事局
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局
文部科学省 高等教育局

各府省等における博士号取得者の活用に関する検討に向けた調査概要

1. 調査趣旨

第6期科学技術・イノベーション基本計画（令和3年3月）において、博士後期課程学生の処遇向上とキャリアパスの拡大が掲げられ、具体的な施策として博士号取得者の国家公務員や産業界等における国内外の採用、職務、処遇等の状況について、実態やニーズの調査結果と好事例の横展開を行うこととされている。これを踏まえ、各府省等における博士号取得者の活用実態を把握するべく、今般、「各府省等における博士号取得者の活用に関する検討に向けた調査」を実施。

2. 調査対象

- ✓ 調査対象は以下の25府省等。（調査時点：令和4年4月1日時点）

内閣官房、内閣法制局、内閣府、宮内庁、公正取引委員会、警察庁、個人情報保護委員会、カジノ管理委員会、金融庁、消費者庁、デジタル庁、復興庁、総務省、法務省、外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省、人事院、会計検査院

※外局のみに該当がある場合も、当該外局が所属する25府省等に整理。

- ✓ これらの府省等に対して、①在籍者数調査、②実態把握・ニーズ把握調査を実施。
- ✓ 在籍者数調査については、各府省等が採用し、恒常的に人事管理を行っている職員（他組織からの出向者等を除外する一方、各府省等から他組織へ出向中の者を含む。また、任期付職員等は含まない。）を対象としている。
- ✓ なお、博士号取得者には、いわゆる「満期退学者」や「法務博士（専門職）」は含まない。

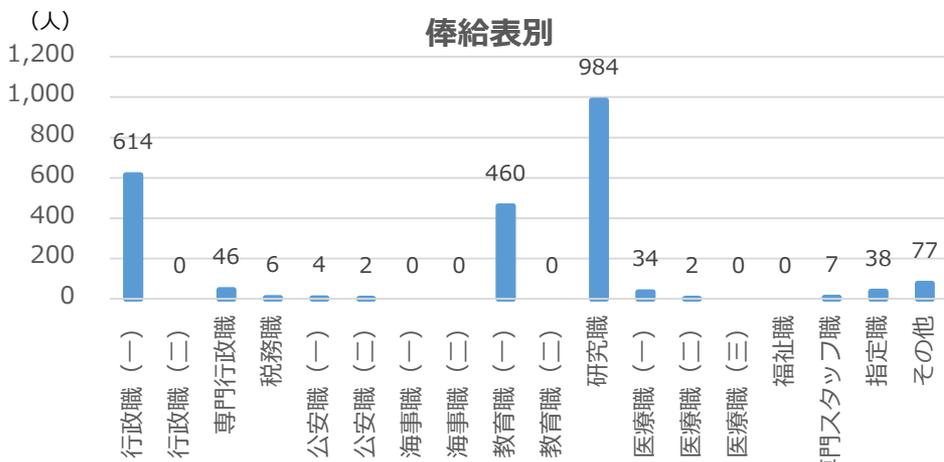
3. 今後の予定

- ✓ 今後、令和5年度から各府省等における採用者における博士号取得者数の調査を開始する予定。また、本調査についても継続的な実施を予定。

在籍者数調査の結果概要

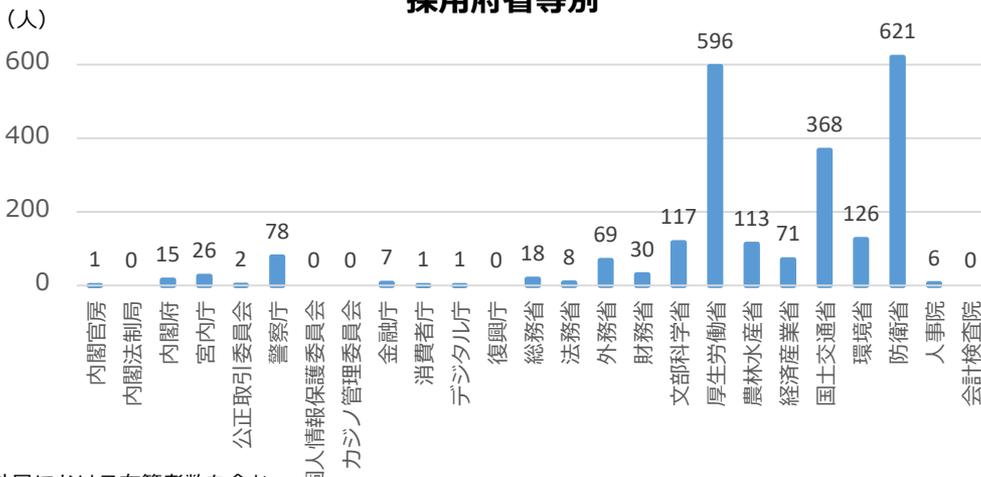
令和4年4月1日現在において、府省等に在籍する博士号取得者の総数は 2,274人

- 在籍する博士号取得者のうち、約3分の2は入省以前に博士号を取得している。
- ほとんどの博士号取得者が研究職（43.3%）、行政職（27.0%）又は教育職（20.2%）として採用されている。
- 試験研究機関及び文教研究施設を有している府省等において、博士号取得者の在籍者数が高い傾向がある。



※「その他」には他の俸給表に分類しなかった者を集計（例：調査時点において独立行政法人、地方公共団体等へ出向中の者）

採用府省等別



※外局における在籍者数を含む

※各府省等が採用し、恒常的に人事管理を行っている職員（他組織からの出向者等を除外する一方、各府省等から他組織へ出向中の者を含む）を各府省等に計上。

【参考】 府省等別常勤職員数（他組織からの出向者等を含む注2）

府省等	人数	府省等	人数
会計検査院	1,116	復興庁	195
人事院	571	総務省	4,441
内閣官房	1,218	法務省	49,812
内閣法制局	73	外務省	6,332
内閣府	2,392	財務省	70,727
宮内庁	966	文部科学省	2,115
公正取引委員会	771	厚生労働省	32,219
警察庁	8,243	農林水産省	18,641
個人情報保護委員会	162	経済産業省	7,633
カジノ管理委員会	138	国土交通省	56,073
金融庁	1,522	環境省	2,946
消費者庁	365	防衛省	20,524
デジタル庁	398		

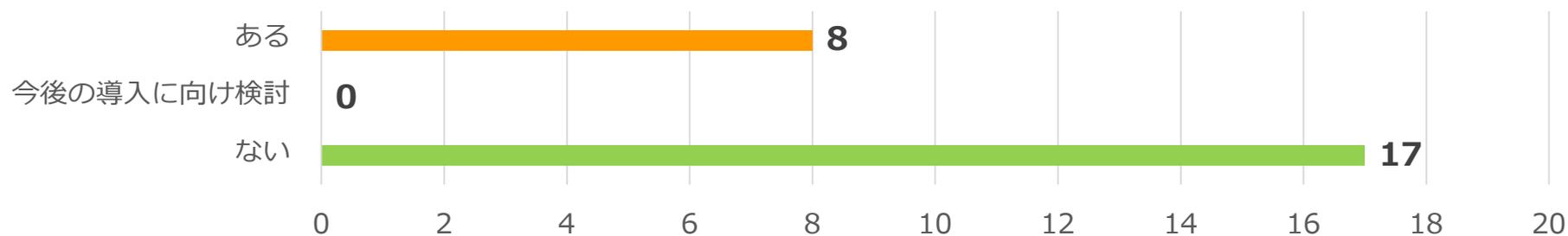
注1 一般職国家公務員在职状況統計表（令和4年7月1日時点）より作成。防衛省については、内閣人事局が別途防衛省に聴取した結果（令和4年6月末時点）に基づき作成。

注2 左表は各府省等における常勤職員の全体の数（他組織からの本務としての出向者等を含む一方、各府省等から他組織へ出向中の者を除く）である。

博士号取得者に関する採用方針の状況

博士号取得者の採用方針を有する府省等は8府省等に留まる。また、採用方針は主に研究職系に限定されている。

◆学位を踏まえた採用人数目標や面接の方針等の有無



【「ある」と回答した8府省等】

宮内庁、公正取引委員会、警察庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省

◆具体の採用方針等

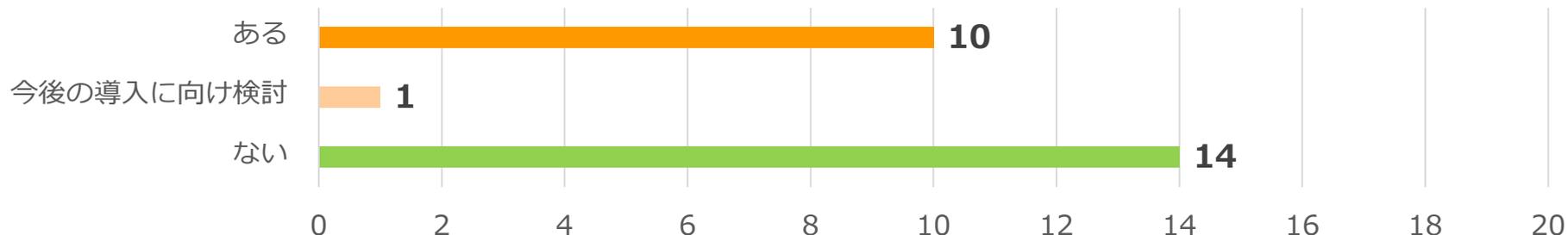
※外局のみに該当がある場合も、当該外局が所属する25府省等に整理している。

- 専門分野の高度な研究業績等を重視し、博士号取得者等を対象に公募により選考採用を行うことがある。
- 史学及び保存科学分野等における研究職職員の選考採用を行っている。その面接での選考過程に於いて、優秀な人材の確保を目的とし、博士号取得者を高く評価している。
- 経済分析業務等に関して、エコノミスト（経済学の博士号取得者）を積極的に採用することとしている。
- 新規教官の採用にあたり博士号取得を基準にしている。大学学生の教育水準維持の目的から博士号を前提としている。
- 特に研究所における研究業務等において、高い専門性が必要となることから、学位の取得状況を専門性の判断要素の一つとしている。
- 試験研究機関においては、募集要項で原則として博士号取得を要件としている。
- 一部の人事グループにおいては、専門的な知識を求められる研究課題が生じた際には、当該分野に関する博士号並びに研究実績を有する者を選考採用又は任期付研究員として採用することとしている。
- 博士課程修了者の採用について数値目標を設定しているわけではない。一方で、これまでの経験上、行政官として優秀な博士人材が多いにも関わらず、現在、博士課程学生に対して、必ずしも十分なアプローチ・広報活動が実施出来ていないため、今後強化する方針。
- 博士号取得者に限定した取組ではないが、安全研究を担う研究職職員を採用するにあたっては、各分野における高度な専門性が求められることから、応募資格を「博士号取得者・博士課程単位取得退学者・修士号取得者（高度の研究業績を有するもの）」に限定している。

近年の博士号取得者の新規採用者に係るキャリアパス等の配慮

博士号取得者の専門性に配慮して配属先等を決定している府省等が多く、近年の新規採用者に対して、博士号取得者が有する高い汎用的能力を評価する事例は少ない。

◆博士号取得者の採用後の配属先について、他の職員との差異の設定状況



【「ある」と回答した10府省等】

内閣府、公正取引委員会、警察庁、金融庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省、防衛省

【「今後の導入に向け検討」と回答した1府省等】

財務省

※外局のみに該当がある場合も、当該外局が所属する25府省等に整理している。

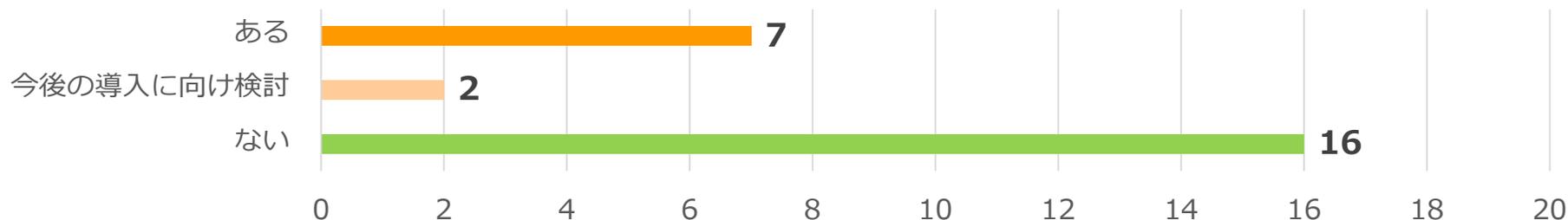
◆具体の措置等

- 専門的知見のほか、課題解決力や俯瞰的視野からの提案力等を踏まえ、入省後、それらの強みを活かすことが期待される部署へ配置する人事戦略を行っている。
- 専門性を活かせるように、調査・分析、研究分野などに配属することとしている。
- 経済分析に係る専門的知見を活かせる部署等に配置することとしている。
- 特に研究所においては、それぞれの研究室の必要に応じて募集をかけており、新規採用職員の専攻分野を考慮した配属を行っている。
- 本人の知識・専門性等を勘案し、人物本位の採用・人事を行っているため、博士号取得者の有する専門的知識等を活かす部署に自ずと配属されやすいと考える。特に、高度な専門能力が求められる国際交渉、国際機関等での業務、科学的な調査・評価・審査等の業務などで積極活用していきたい。
- 試験研究機関においては、配属先の業務内容に合わせ、原則として博士号取得者を採用している。
- 博士号取得者を公募により選考採用する場合、研究所の研究官（研究職）、大学の講師（教育職）等に配属している。
- 一部の人事グループにおいては、任期付研究員の採用において、公募段階から特定分野の専門性を応募条件として求め、当該研究分野を所掌する部署に配属している。
- 博士号取得者を含む研究職職員については、専攻分野に関わりのある部署に配属している。
- 専門性を発揮できる研究業務に従事し活躍することを期待して配属先を決定している。

入省時に博士号を取得していた職員に係るキャリアパス等の状況

博士号取得者を研究職、教育職として採用している事例が多く、同様の職種でキャリアパスを重ねている事例が多い。

◆博士号取得者の配属部署・官職、昇進実態や一般的なキャリアパス、最終到達ポスト及び職務内容についての差異の設定状況



【「ある」と回答した7府省等】

公正取引委員会、警察庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省

【「今後の導入に向け検討」と回答した2府省等】

金融庁、財務省

※外局のみに該当がある場合も、当該外局が所属する25府省等に整理している。

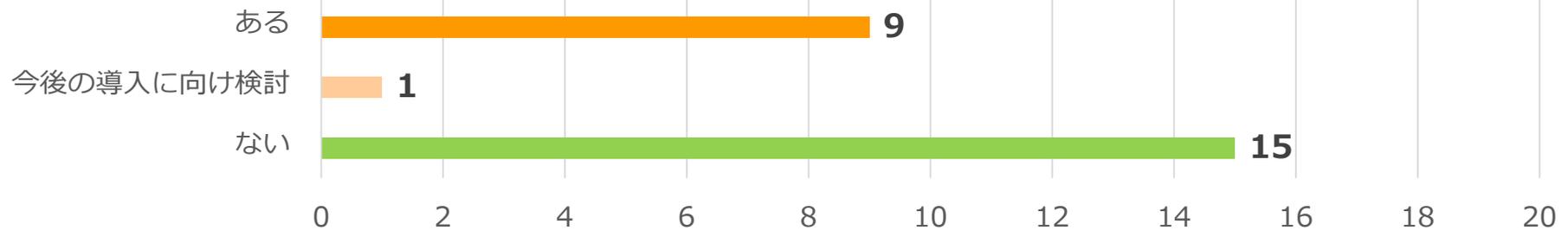
◆具体のキャリアパスの状況

- 省内の博士号取得者について、それぞれが有する専門分野の知識のみならず、博士課程を通じて培った①新しい課題を発見する問題提起力、②俯瞰的視野から全体を分析する能力等を最大限発揮出来るキャリアパスを整備するとともに、令和4年人事院勧告において博士課程修了者等の初任給基準の見直しが記載され、次年度から本見直しが施行されることとなったことを踏まえ、博士号取得者に係る昇任のあり方について見直しを実施。
- 入省時点で博士号を取得しているエコノミストを採用する場合、配属部署は主に経済分析を行うポストとしている。
- 教官として採用された職員について、具体的なキャリアパスや最終到達ポストの設定はないが、博士号取得者は、各職位への昇任に関する資格基準において優位となる。
- 研究職職員については、博士号取得者の専門的知識や研究経験を継続的に活かすため、ほぼ部署異動はなく、長期的に専門分野の研究を行うことができるような配属を行っている。
- 特に研究所において、新規採用職員の専門知識や研究経験を継続的に活かす配属を行っている。
- 一部の試験研究機関においては、博士号取得を昇格審査の一つの目安としている。
- 一部のグループにおいては、主担当者として専門性の高い研究を遂行する官職への選考採用において、当該官職に不可欠な、研究能力及び研究実績を有する者として博士号取得者を採用している
- 研究職、教育職として採用。

入省後に博士号を取得した職員に係るキャリアパスの状況

博士号取得者を研究職、教育職として採用している事例が多く、入省後に博士号を取得した場合には昇任等で有利に扱う事例がいくつかみられる。

◆博士号取得者の配属部署・官職、昇進実態や一般的なキャリアパス、最終到達ポスト及び職務内容についての差異の設定状況



【「ある」と回答した9府省等】

内閣府、警察庁、金融庁、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省

【「今後の導入に向け検討」と回答した1府省等】

公正取引委員会

※外局のみに該当がある場合も、当該外局が所属する25府省等に整理している。

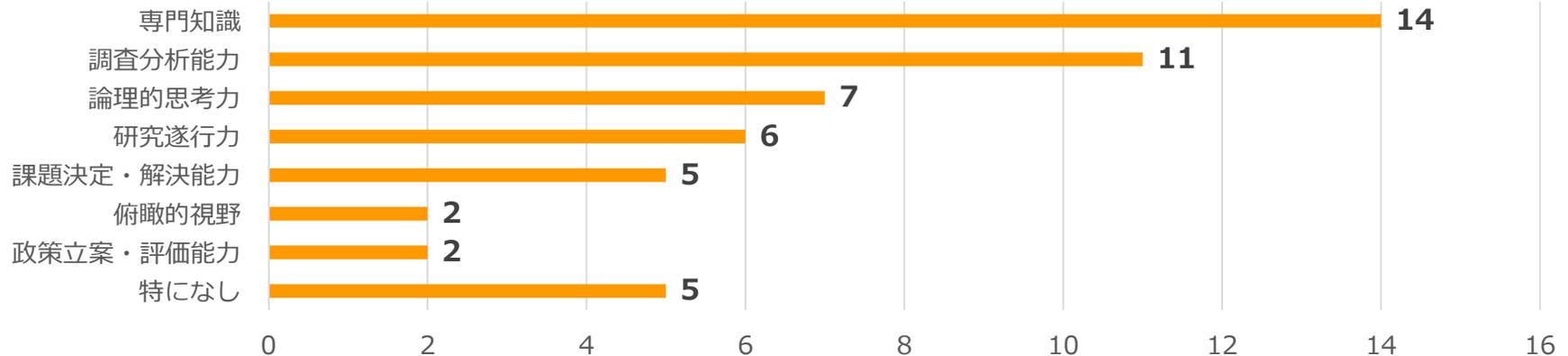
◆具体のキャリアパスの状況

- 省内の博士号取得者について、それぞれが有する専門分野の知識のみならず、博士課程を通じて培った①新しい課題を発見する問題提起力、②俯瞰的視野から全体を分析する能力等を最大限発揮出来るキャリアパスを整備するとともに、令和4年人事院勧告において博士課程修了者等の初任給基準の見直しが記載され、次年度から本見直しが施行されることとなったことを踏まえ、博士号取得者に係る昇任のあり方について見直しを実施。
- 一部の試験研究機関においては、博士号取得を昇格審査の一つの目安としている。
- 一部のグループにおいては研究所等、専門的知識や研究経験を継続的に活かす配属となる場合が多い。また、博士号を取得した研究分野と類似した職務内容のポストに配属する等のケースもある。
- 経済学等の博士号の知見を活かせるよう、政策分析、研究、EBPM等の能力が求められるポストに配属している。
- 経済学等の博士号の知見を活かせるよう、例えば市場動向やデータを分析する部署に配属している。
- 特に研究所において、専門的なキャリアパスを歩む中で博士号を取得する者も多く、博士号取得者の専門知識や研究経験を継続的に活かす配属を行っている。
- 入庁後博士号を取得した者は、ほとんどが独立行政法人において研究業務に従事した結果取得したものである。そのため、原則として研究業務に従事している。
- 教官として採用された職員について、具体的なキャリアパスや最終到達ポストの設定はないが、博士号取得者は、各職位への昇任に関する資格基準において優位となる。
- 研究職職員については、入省時に取得していたか、入省後に取得したかに関わらず、博士号取得者の専門的知識や研究経験を継続的に活かすため、ほぼ部署異動はなく、長期的に専門分野の研究を行うことができるような配属を行っている。

博士号取得者の評価の状況

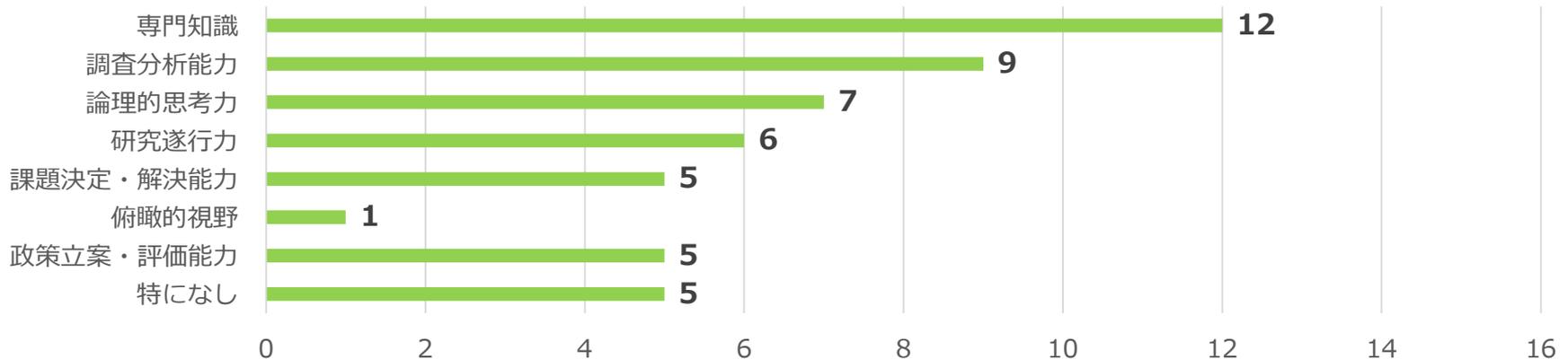
博士号取得者の評価する能力、期待する能力は専門知識や調査分析能力が高い。一方、期待される能力には多様な能力が期待されている。

◆博士号取得者に対して評価する能力



※その他、試行錯誤する能力、マネジメント能力、専門的討論を行う語学能力、対人コミュニケーション能力、外部への一定の科学的見識を備えていることを証明する基礎となる、教育指導、若手の指導的役割 など

◆博士号取得者に対して期待される能力



※その他、一般職員との橋渡し能力、最新のテクノロジーの動向を適切に把握する能力、アカデミズムを含む関係者と連携して行政課題に取り組むことができる能力、新たな分野の開拓、新規の方向からのアプローチ、俯瞰的視野から全体を把握する能力、試行錯誤する能力、深い知識の上に立脚した説明力・信用、専門知識や専門的討論を行う語学能力、忍耐力、段取り、交渉力、文章力、プレゼンテーション能力、分野横断的な知識、国家公務員としての基礎的な行政スキル・物事を突き詰めて考える能力、教育・指導、若手の指導的役割 など

博士号取得者の活用による業務上の成功事例の状況

博士号取得者を採用している府省等においては、専門能力を活用した成果事例だけでなく、政策の企画立案、国際会議等における成果事例も見られる。

◆業務に求められる専門性・能力等に鑑み、博士号取得者を活用して成果を上げた事例の有無



【「ある」と回答した11府省等】

内閣府、公正取引委員会、警察庁、金融庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省

◆成果の事例

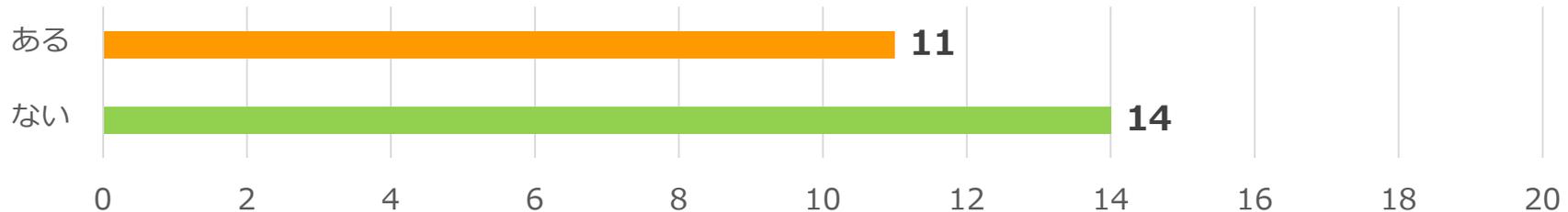
※外局のみに該当がある場合も、当該外局が所属する25府省等に整理している。

- 様々な事例はあるが、例えば、博士課程学生を含めた若手研究者の育成政策を担当する部署に課長補佐を配置。現場との距離感は近く、また信頼関係も高まり、これまで以上に博士課程の現場を把握した政策の企画検討が進んでいる。本務の業務だけでなく、研究機関に併任発令をし、政策研究を通じて論文投稿に至る等、行政官と研究者を両立している。
- ITS分野において高い分析能力を活かし、大量のプローブデータから交通状況の解析を行った。
- 高い専門性を活かして研究開発をおこない、業務に関する技術の改善・高度化・精度向上に反映させることにより、自然災害の被害の軽減に繋がっていると考えている。
- 博士号取得者が、科学的な専門性の高い国際会議の重要な役職に立候補を行い、博士号取得者の研究業績も評価され、当選を果たした。教官として採用した職員については、教育水準及び研究能力の向上に寄与している。
- 研究職職員が、高い専門性を活かして得た安全研究結果を、国内外の学会で積極的に発表することで、当庁で行っている研究業務成果の有意性・信頼性の確認に繋がっている。
- 経済分析に係る専門部署に博士号取得者を配置し、高い専門性を活かした経済分析の結果等を業務に活用している。
- 研究所等において、博士号取得者の高い専門性が研究業務に生かされている。
- 国際的なリスクアナリシス、フードチェーンアプローチの考え方に整合した食品安全行政を導入することに貢献した。
- 計量モデルの策定や経済分析、白書執筆業務等

博士号取得者を活用したい職務の状況

博士号取得者を活用したい職種には、研究職や教育職だけでなく、国際交渉に係る業務、新たな技術に対応する政策立案に係る業務など多様な職務があげられている。

◆業務に求められる専門性・能力等に鑑み、今後新たに博士号取得者の有する能力や資格を活用したい職務の有無



【「ある」と回答した11府省等】

内閣府、公正取引委員会、警察庁、金融庁、総務省、法務省、財務省、文部科学省、農林水産省、国土交通省、防衛省

※外局のみに該当がある場合も、当該外局が所属する25府省等に整理している。

◆具体の職務の例

- 特定のポストに限らず、高い論理的思考力や調査分析力を有した博士号取得者については、能力本位で積極的に登用していく方針である。
- 現在、庁内に博士学位を有していないと遂行できない業務はないが、今後は、ブロックチェーン技術を応用した暗号資産に関する適切な規制の立案や事業者のモニタリング、国際機関や海外の当局担当者との折衝、エビデンスに基づく政策立案（EBPM）等の分野での能力の活用が期待される。
- 経済学の専門的知見を活かした経済分析業務や調査研究業務を中心的に担うことができる補佐級及び管理職級の職員
- 法学や公共政策等に関する知識が行政事務全般に活かせる他、主に、国際標準化・国際展開等の国際交渉に関する職務・統計に関する職務（統計調査の結果精度の向上・統計分析手法の検討等）
- 関係国の情勢に関する深い知識、調査分析力、語学能力等を、国外関係の調査、分析業務（本庁）において有効に活用できるものと思料。
- 輸出促進に係る諸外国との交渉等。
- これまでに無い切り口で新たな政策を0→1で創発する価値創造的な業務、資料・データ等を基にした調査・分析・評価に関する業務などを担う総合戦略・総合計画を企画立案する部署。他国・国際機関等との連携・協力等に関する業務、特に博士号取得者の持つ深い知識に立脚した交渉業務等を担う国際協力・国際交渉等を担う部署。博士号取得者の持つ研究分野毎の専門性を活かした企画立案業務を担うバイオや情報等、本人の知識・専門性等を勘案し、人物本位の採用・人事を行っているため、博士号取得者の有する専門的知識等を活かす部署に自ずと配属されやすいと考える。特に、高度な専門能力が求められる国際交渉、国際機関等での業務、科学的な調査・評価・審査等の業務などで積極活用していきたい。
- 分野別の研究開発を振興する部署。
- 研究やEBPMなどに関する業務
- 一部のグループにおいては、電気・電子・情報分野への深い知識を活用したDX等の取り組みの加速化に向けた各種研究などに活用したいと考えている。
- 諸外国との共同研究等において専門知識、国際的感覚や語学力を生かした活躍を期待している。